Obihiro City
Medical Association
Nursing School

帯広市医師会
看護専門学校



夢を叶える！
なりたい自分に近づいていく！

私は看護師になる

医師会設立
看護師養成所
3年課程
全日制

募集人員
35名

各種選抜項目があります。

高等学校推薦型選抜

OR

社会人選抜
通算3年以上の就業経験者

OR

医療機関推薦型選抜
同一の医療機関に2年以上勤務

OR

一般選抜

要項はこちらから

詳しくはHPへ

OPEN SCHOOL

当校では、学校見学者を随時受け付けています。

随時受付中
事前に電話でご連絡ください。

月～金曜日／13:30～16:00
TEL/0155-65-0753
電話受付時間9:00～17:00

●2025年度 進路実績

- ○JA北海道厚生連　帯広厚生病院
- ○社会医療法人北斗　北斗病院
- ○独立行政法人国立病院機構　帯広病院
- ○医療法人社団博仁会　大江病院
- ○社会医療法人博愛会　開西病院
- ○社会福祉法人北海道社会事業協会帯広病院
- ○社会医療法人刀圭会　協立病院
- ○医療法人渓仁会　手稲渓仁会病院

●卒業後の資格

- ○看護師国家試験受験資格
- ○専門士（医療専門課程）の称号付与

●1年間にかかる諸経費

授業料	施設設備費	実習費	入学金
840,000円/年	120,000円/年	120,000円/年	200,000円/初年度入学時のみ

諸経費				
○教科書代 200,000円	○タブレット代 100,000円	○ユニフォーム代 80,000円	○国家試験対策代 60,000円	○その他

※諸経費は予定額であり、変更になる場合があります。





Obihiro City
Medical Association
Nursing School

帯広市医師会看護専門学校

帯広市西7条南7丁目3番地2
TEL/0155-65-0753
FAX/0155-65-4822
https://obimed-kango.jp/result.html

HP

Instagram

■帯広駅からの交通機関/十勝バスまたは北海道拓殖バス

最寄りバス停	・帯広市役所南口　・帯広第2合同庁舎前

十勝で学び地域と共に歩む看護師に・・・



一般社団法人帯広市医師会では、これまで准看護師を養成して地域医療を担う人材育てに貢献してきました。しかし今日では、多様かつ複雑な患者の医療・生活ニーズに 寄り添い、多職種と連携する保健医療福祉チームの一員として患者のケアを中心的に担う専門性の高い看護師が求められています。こうした看護師を地元で養成し、十勝・帯広地域に定着を図るため、令和5(2023)年4月、帯広市西7条南7丁目に学年定員35人の看護師養成所(3年課程)として帯広市医師会看護専門学校を新たに開設しました。帯広市医師会では、講師の派遣や病院での実習機会の提供、会員医療機関による修学資金支援など、幅広く学生の皆さんを支援していきます。新しい校舎で学び、地域住民の健康と生活に広く貢献する意欲にあふれる皆さんをお待ちしております。

帯広市医師会看護専門学校 学校長 稲葉秀一
(一般社団法人帯広市医師会会長)

教育理念

生命の尊厳と人間愛を基盤として、対象を思いやる豊かな人間性を育み、看護専門職として必要な基礎的知識・技術・態度を修得し、地域社会の保健医療福祉に貢献できる看護師の育成を目指す。

教育目的

本校における教育は、人間のかけがえのない命と一人一人を尊重し、地域住民の健康と生活に広く貢献できる看護師の育成を目的とする。十勝・帯広の様々な保健医療・生活の場で、保健医療福祉チームの一員として、あらゆる健康レベルにある人々の健康生活の維持向上を目指し、主体的に考え判断し継続的に生活過程を支える看護を実践できる人材を育成する。

教育目標

1)人間愛に基づき人間を身体的・精神的・社会的に統合されたかけがえのない存在として、幅広く理解する基礎的能力を培う。
2)看護の専門職としての人間関係を形成するための基礎的能力を培う。
3)看護の専門職としての責務を自覚し、倫理に基づく看護を実践するための基礎的能力を培う。
4)看護を科学的根拠に基づいて判断し、実践するために必要な基礎的能力を培う。
5)健康の保持・増進、疾病の予防及び健康の回復にかかわる看護を、様々な発達段階、健康状態に応じて実践できる基礎的能力を培う。
6)保健医療福祉システムにおける看護の役割を理解し、多職種と連携・協働しながら多様な場で生活する人々の生活過程を支える基礎的能力を培う。
7)看護の専門職として社会情勢に常に関心を持ち、保健医療福祉の向上に向けて、主体的に学習に取り組み自己研鑽し、看護を探究する基礎的能力を培う。

ここが看護医療への第一歩・・・



アドミッションポリシー Admission Policy

・人に対する関心と思いやりを持ち、他者と協調できる人
・自分の考えや思いを、自分の言葉で表現できる人
・自分を客観視でき、課題を明らかにしようと努力できる人
・困難な状況でも、意欲的に学ぶことができる人
・マナーやルールを守り、責任ある行動がとれる人

カリキュラムポリシー Curriculum Policy

・講義や実習を通し、人間理解・看護概念を段階的に学び深められるよう支援する。
・対象や療養の場の多様性を理解できるよう、十勝管内の主要な保健医療施設・福祉施設での実習を配置、体験につなげる支援をする。
・十勝の地域性を学び、地域住民とのふれあいを通し、地域に貢献する動機づけと今後のキャリアを描けるよう支援する。
・共同学習・シミュレーション学習など臨床場面を想定した講義演習を実施し、臨床判断力育成のための知識・技術・態度が段階的に統合できるよう支援を行う。

ディプロマポリシー Diploma Policy

・信頼関係に必要なコミュニケーションを図り、人間を多角的・統合的に理解できる。
・倫理的判断のもと、対象者と家族を支えることができる。
・根拠を理解した上で、看護の基本的技術を実施できる。
・対象個々の状態を踏まえ、健康と生活を支える看護実践ができる。
・チームメンバーとして他者と協働、役割発揮ができる。
・疑問や困難をそのままにせず学び続け、自己の未熟さを克服する努力ができる。

Obihiro City
Medical Association
Nursing School

3年間で学ぶカリキュラムの概要

＜より実践的な学習で国家試験に臨みます!＞

全 3105 時間

基礎分野

14 科目　255 時間

看護に必要な「人間と生活・社会の理解」「科学的思考の基盤」について学習する科目を設定しています。看護にはあらゆる角度から考える力が必要で、人間も理解の視野を広げる力を培うための基礎的知識を学ぶ分野です。広く人間と人間を取り巻く社会生活について学ぶ科目が多くあります。また情報社会の対応としてICT（情報通信技術）の基礎を学びます。当校独自に「十勝・帯広の地域特性」をおき、社会学の基礎と共に、十勝・帯広の地域特性と課題を理解する科目としています。



専門基礎分野

23 科目　555 時間

「人体の構造と機能」「疾病の成り立ちと回復の促進」「健康支援と社会保障制度」について学習する科目の設定をしています。看護を学ぶ上で必要な身体の仕組みや機能、機能障害の原因・誘因・治療・検査など、医学的知識を学ぶ科目で構成されています。また人間を生活者として理解し、適切な支援につなげるための保健医療福祉のシステムと制度を学びます。



専門分野

45 科目　1170 時間

「基礎看護学」「地域・在宅看護論」「成人看護学」「老年看護学」「小児看護学」「母性看護学」「精神 看護学」「看護の実践と統合」を学ぶ科目を設定し、「臨地実習」を含め幅広い看護を理解し実践できることを目指します。看護の対象はあらゆる年齢・性別・健康状態や生活の場を問わず、実践される活動です。具体的に看護を受ける対象の理解や状態に応じた看護の実践方法を学ぶのが専門分野です。



＋

臨地実習

15 科目　1125 時間

学校で習ったことを基に各実習施設で実践活動を学ぶのが臨地実習です。
臨地実習で学んだことをさらに自己の「看護観」に統合していくことが求められます。



帯広市医師会看護専門学校

POINT!

ここがポイント

多岐に渡るメリットがたくさん！
学びを深めるための実践実習も多く組まれ、夢を叶える素材が提供されます。

夢を叶える
なりたい自分に・・・

十勝の広い大地で豊かな心を育み
地域社会に貢献できる看護を学びます。

看護師国家試験 合格率 100%

（2025年度実績）

豊富な実習先！

受け入れ施設が54施設。
多岐にわたる
臨地実習が可能。

修学支援制度が充実！

道や市、医師会に所属する
医療機関の制度などを
活用できます。



活発な地域交流

学校施設は
地域の学習会や
交流会にも活用され、
地域住民との繋がりを
つくっています。

快適な学習環境

新しい校舎、
電子教科書も導入され、
集中できる学習環境を
ご用意。

現役ドクター・ナース授業

1年の流れ

※学校行事につきましては、予告なく変更となる場合がございます。

4月
- ●入学式・入学進級ガイダンス
- ●新入生歓迎会
- ●定期健康診断

5月
- ●避難訓練

6月
- ●体験学習
- ●臨地実習ガイダンスⅡ（2年生）
- ●オープンキャンパス

7月
- ●臨地実習ガイダンスⅠ（1年生）
- ●オープンキャンパス
- ●学校祭

8月
- ●夏休み

9月
- ●オープンキャンパス

10月
- ●地域交流会（学生ボランティア）

11月
- ●宣誓式

12月

1月
- ●冬休み

2月
- ●看護師国家試験

3月
- ●自己の看護観発表（3年生）
- ●ケーススタディ発表（2年生）
- ●3年生を送る会
- ●卒業式　●春休み





1日の流れ

9:20 1限開始（教室）
「専門基礎分野　人体のしくみと働きⅠ」を受講

11:00 2限開始（教室）
「専門分野　成人看護学概論」を受講

12:30 休憩・昼食
午後が実技演習のときは昼休み中に
ユニフォームに着替えるなど身支度を整える。

13:30 3限開始（実習室）
「専門分野　基礎看護学：ヘルスアセスメント」を受講
対象把握の技術として、健康状態を把握するための観察方法を学ぶ。

15:00 4限開始（実習室）
ヘルスアセスメントの実技演習

16:40 実習室の片付け・掃除・連絡













帯広市医師会看護専門学校

GUIDANCE

学校案内

あなたらしさが輝きはじめる場所、一人ひとりが夢に寄り添い、出逢いが育てる新しい自分、なりたい自分に向かって一緒に歩もう！











STUDENTS'

VOICES

学生の声

現役の学生や本校卒業生のメッセージをもらいました。進路決定の背中を押してくれる先輩達の声をお聞きください。

VOICE 01
1年生

通いやすくバイトと勉学を両立できるよ!

交通の便が良く、通いやすい少人数制で先生との距離が近く、単元ごとにテストが行われるため、バイトと勉学を両立できる。
実習設備が揃っていて、キレイで実習先も豊富。
コンビニが近い。パン屋さん、ヤクルトさん、キッチンカーが来る。
1人1個ロッカーが当たり、演習服をかけられる。

VOICE 02
1年生

先生・先輩方の温かさで学校生活が頑張れます!

先生・先輩方がフレンドリーで質問しやすいところです。困ったことがあっても先輩方が優しく話を聞いてくださり、先生方も親身になって相談に乗ってくれるので、勉強など、大変なことがあっても、この温かい環境があるから毎日楽しく頑張ることができます。また、施設が新しくて綺麗なので、学ぶ意欲が高まります。
さらに、教科書がiPadに入っているため、荷物がかさばることもなく、直接書きこむこともできるので便利で使いやすいところも魅力の1つです。

VOICE 03
3年生

新校舎の綺麗な環境で学んでいます!

この学校を選んだ理由は、生徒と先生方との距離の近さに魅力を感じたからです。入学後も、勉強や実習で悩んだ時には先生方が親身に支えてくださり、安心して学ぶことができています。
2023年開校の新しい校舎や、iPadを活用した学習環境も魅力のひとつです。看護の勉強は大変なこともありますが、同じ目標を持つ仲間と支え合いながら成長を感じる毎日です。
将来は患者さん一人ひとりに寄り添い、個別性を大切にできる看護師を目指しています。ぜひこの環境で、私たちと一緒に看護師への一歩を踏み出してみませんか。

VOICE 04
2年生

私たちと共に歩んで乗り越えませんか?

看護師を目指す皆さん、こんにちは。私は現在2年生として、日々看護について学んでいます。入学してからの毎日は、とても充実した時間となっています。
学校生活の魅力は、同じ目標を持つ仲間と共に学べることです。学内実習では学生同士で技術を練習し、意見を出し合いながら成長しています。大変な学習や臨地実習もありますが、患者さんと関わる中で「ありがとう」の言葉をいただいた時には、看護の道を選んでよかったと感じます。
これからも知識や技術を身につけながら、患者さん一人ひとりに寄り添える看護師を目指して努力していきたいです。支えてくれる先生方や共に頑張る仲間がいるこの学校で、皆さんと一緒に学べる日を楽しみにしています。

VOICE 05
社会人

社会人経験が看護を学ぶ上で大きな強み!

私は社会人経験を経て看護師を目指し、この学校に入学しました。年齢や家庭との両立に不安もありましたが、後悔したくないという思いで進学を決意しました。
現在は仲間や先輩、先生方に支えられながら、実習や課題に励み、看護を学べる環境に感謝しています。社会人経験や子育ての経験も、看護を学ぶ上で自分の強みになると感じています。
挑戦したい気持ちがあれば、遅すぎることはありません。同じ目標を持つ仲間と一緒に、この学校で学べる日を楽しみにしています。

VOICE 06
卒業生

私が帯広市医師会看護専門学校への入学を決めた理由は、管内に多くの実習施設があり、新しい校舎と充実した設備の中で学べる環境に魅力を感じたからです。
実際に入学し、様々な実習施設で多くの看護師さんからご指導いただく中で、専門分野だけではなく多様な看護の形を学ぶことができました。不安なこともありましたが、仲間や先生方と支え合いながら乗り越えた経験は、現在、看護師として多職種と協働し患者様を支える力につながっています。
また、充実した実習室で繰り返し練習できる環境や、先輩・後輩と相談し合える学校生活も大きな支えでした。国家試験に向けても先生方や専門分野の先生方のサポートがあり、第1期生全員で合格することができました。
看護師になるためには多くの学びが必要ですが、患者様と向き合い、回復していく姿に関われることは大きな喜びとやりがいになります。
ぜひ一緒に看護師となり、地域医療を支えていきましょう。